山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI

地域の中核
世界の人材

山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI

医学部
Faculty of Medicine

看護学科
School of Nursing

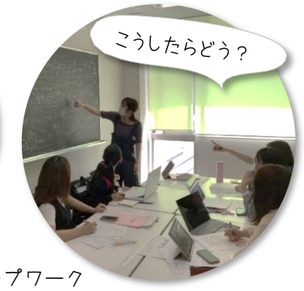
Open Here!

山梨大学 医学部 看護学科
https://www.med.yamanashi.ac.jp/kango

山梨大学 看護学科で学べること

講　義

人間を深く理解できるよう、幅広く一般教養を学びます。そして医療や看護の専門的な知識を学習し、実習や臨床への実践につながる基礎を築いていきます。



グループワーク

教えて！ センパイ

Q. 山梨大学に入学して良かったことは何ですか？

A. 他学科との交流があることや部活で先輩と関われることで、横と縦の交流の幅が増えたことです。

1年 中野さん

A. 看護にはスモールクラスという担任の先生がいるような制度があり、何か相談事があると気軽にその先生方に相談できる点です。

2年 守屋さん

A. みんな仲が良く、楽しく講義や看護演習、グループワークなどを行い、学ぶことができることです。

2 年 飯野さん

演　習

講義で学んだ知識をもとに、看護の基本的な技術を実習室で練習します。学生同士で実施したり、モデル人形を使って技術を習得します。

包帯法の練習

初めての血圧測定

手浴の練習

注射用の薬液を準備

救命救急医による
心臓マッサージの指導

教えて！ センパイ

Q. 山梨大学の魅力を教えてください。

A. 特定機能病院での実習や医師・看護師からの直接講義を通じて、高度で最新の医療を学べる点が魅力です。

3 年 飯野 さん

A. 自然豊かな環境で学ぶことができ、学生の自主性を重んじてサポートしてくれるところです。

3 年 平新さん

A. 看護師の学習だけでなく、選択制ですが、保健師や助産師を目指す学習ができ、将来の職業の選択肢が広がる点が魅力です。

4 年 高野 さん

Q. 生活エリアや交通の便について教えてください。

A. 医学部キャンパスの近くのアパートで一人暮らしをしています。周辺にお店がたくさんあるので生活しやすい環境です。

1 年 丹羽さん

A. 甲府キャンパスと医学部キャンパスの行き来は、無料のシャトルバスがあるので便利です。

2 年 飯野さん

甲府キャンパス⇔医学部キャンパス間
無料シャトルバス運行♪

◇甲府駅南口バスターミナル３番乗り場より
「山梨大学附属病院」行き約 30 分、終点下車
◇甲府駅でJR身延線乗り換え「常永駅」下車
常永駅から徒歩約 15 分

実習

病院や施設・自宅で療養中の人、健康な人に対し、これまでに習得した知識や看護技術を用いて実際に看護を実践し、看護を考え実践する力を養います。

いよいよ実習！がんばろう！

住民に向けた健康教育

モシモシしようね

乳児の呼吸音の聴診

リハビリテーション部の見学

患者さんへの生活指導

教えて！ センパイ

Q. 実習の様子を教えてください。

A. 友人と励ましあって乗り越えています。温かい指導のもと自分の成長を感じながら安心して実習ができています。

3年 飯野 さん

A. 病院だけでなく地域で生活する人の様子も見ることができ、自分の学びにつながりました。

3年 平新さん

A. 看護師さんや教員の手厚い指導や実習メンバーの存在が大きかったです。看護師としてのコミュニケーション方法について深く学べました。

4年 高野 さん

教えて！ センパイ

Q. 大学生活や大学の雰囲気を教えてください。

A. 部活や一般教養で他学部の子と仲良くなり、ご飯を食べに行ったりすることもあり、とても楽しいです。

1年 丹羽さん

A. 1年生では、一般教養科目で他の学部と多く関わる機会があり、とても楽しいです。学園祭もゲストが来たり、軽音部の演奏があったり、結構盛り上がります。

2年 守屋さん

A. 勉強や実習は切磋琢磨しながら真剣に取り組み、遊ぶときは思い切り楽しめる友達がたくさんいます。

4年 和田さん

教えて！ センパイ

Q. 勉強と部活・アルバイトの両立はできますか？

A. 部活とアルバイトをしています。計画を立てて取り組むことで、時間を無駄にせず充実させることができます。

1年 中野さん

A. テスト前や実習中などは勉強に集中して、長期休暇中などゆとりがあるときにバイトをたくさんして、両立させていました。

4年 和田さん

部活動・サークル活動の様子

オーケストラ部

バスケットボール部

テニス部

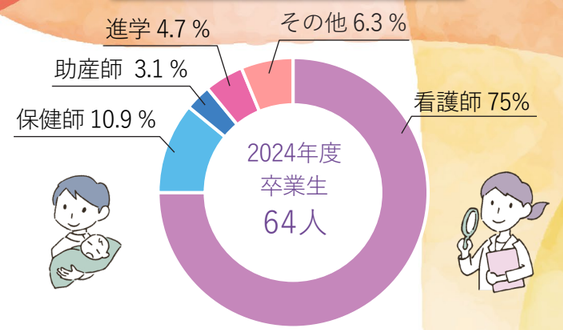
弓道部

卒業研究発表会

ゼミのメンバーで学会参加

卒業式

卒業後の進路



先輩からメッセージ

【看護師】
2022年度卒
武川亜美さん

山梨大学医学部附属病院の耳鼻科や皮膚科などの混合病棟で、忙しくも楽しく働いています。身体面だけでなく、患者さんの思いや退院後の生活を大切にしたいと心がけています。仕事に慣れ始めた今、学生時代の根拠を持った考え方や実践的な教育が力になっていると感じます。今後も仲間と経験を重ね成長していきたいです！

【保健師】
2023 年度卒
一瀬恵子さん

私は、中央市役所こども健康部健康増進課で保健師として働いています。母子保健担当なので、母子手帳交付や新生児訪問、乳幼児健診が主な業務です。中央市は地区担当制なので、子どもから高齢者まで幅広く担当します。わからないこともありますが、対象者の思いを尊重した支援を心がけて、日々の業務に取り組んでいます。

【助産師】
2021 年度卒
原 奈々子さん

私は山梨大学医学部附属病院で助産師として働いています。助産師は妊娠、出産、産後の母児の健康や家族のサポートを行います。
命が誕生する現場だからこその難しさもありますが、やりがいのある仕事です。
日々たくさんの学びがあり、これらの経験を基に成長していきたいと思っています。

【大学院修士課程】
2017年度卒
松本美里さん

卒業後は山梨県立中央病院で助産師として働きながら、大学院では妊娠中の異常で緊急搬送された妊婦さんの出産体験について研究しています。患者さんとの関わりで抱いた疑問に対して自分なりの答えが見つかると考えたからです。
先生方や他の院生に支えていただきながら研究を進め、より良い出産体験に繋がる助産ケアに生かしたいです。